

「JICA ボランティア募集関連業務（JICA 中部）民間競争入札実施要項（案）」に対する意見書への回答について

（意見公募期間：2014年6月30日～2014年7月11日）

1. 意見提出件数：1者3件

2. 意見の概要及び回答

番号	意見対象箇所	意見の概要	回答、対応案
1	実施要項（案）P.20 6.民間競争入札に参加する者の募集（3） 企画書の内容 へ.業務実施体制及び 業務従事者	業務従事者の体制（人数・役割分担）や作業場所については、提案事業者の提案内容によるものと理解しておりますが、従うべきものがあれば記載いただけますでしょうか（例えば、作業場所についても提案事業者にて用意する場合は、その旨明記願います）。  （理由：体制の検討、見積に影響するため）	業務従事者の体制（人数・役割分担）については、提案事業者の提案内容によるものですので、特に記載しません。作業場所については、実施要項（案）P14「（4）民間競争入札の対象となる委託業務の実施場所」に記載のとおり、受注者に実施場所を確保いただきます。
2	実施要項（案） 別紙2「1.入札金額 についての留意事項」 別紙3「2.従来の実 施に要した経費」	直接経費の内、OB/OG 謝金や職員旅費等、受注者のみにて決定しにくい項目については、会場経費と同様、入札金額から除いて実費精算とすることをご提案いたします。もしくは、入札時の想定から変更があり、それが受注者に起因しない場合は、その差額について調整可能等の条件を明示いただけないでしょうか。（理由：別紙3を拝見すると、年度ごとに一定ではなく差が見られ、見積をより確実にするため）	精算事務を簡素化する観点から現時点では修正せずに対応したいと考えております。  OB/OG 謝金は一人当たりの単価を定めており、説明会の回数・規模に応じて必要経費が変動します。また、都県別実施回数の目安をお示していること、移動範囲が首都圏に限定され、会場へは公共交通機関でのアクセスが可能であることを踏まえると、職員旅費（＝受注者従事者の交通費等）については概ね推定が可能で、説明会の規模・回数により金額が変動するものと理解しております。  よって、説明会の実施回数・規模に応じて実際の精算・支払いを行うことにより、OB/OG 謝金や職員旅費等は適切に管理が可能であると考えられますので、原案どおりの積算方法とさせていただきたく、実施要項案を踏まえ、適切な金額の見積と積算をご検討いただければと思います。  なお、別紙3の各項目の金額の変動は、説明会実施回数や規模の変更等により生じたものです。また、入札時からの大幅な条件変更が生じた際には両者協議のうえ必要な変更を行うことも可能であり、その旨実施要項（案）に明記します。
3	実施要項（案）P.2	現行業務において、次期業務に向けた改善事項や課題、及び、	JICA が認識する課題については、実施要項（案）P.14「（5）入札対象

<p>2.募集関連業務の詳細な内容及びその実施にあたり確保されるべき募集関連業務の質に関する事項</p>	<p>継承すべき事項があれば記載いただけないでしょうか（より良い提案を行うため）。</p>	<p>事業の実施に当たり確保されるべきサービスの質」に記載のとおりですが、加えて、現行委託業者から提出された実施報告書を参考資料として実施要項に添付します。</p>
--	---	--